

水銀

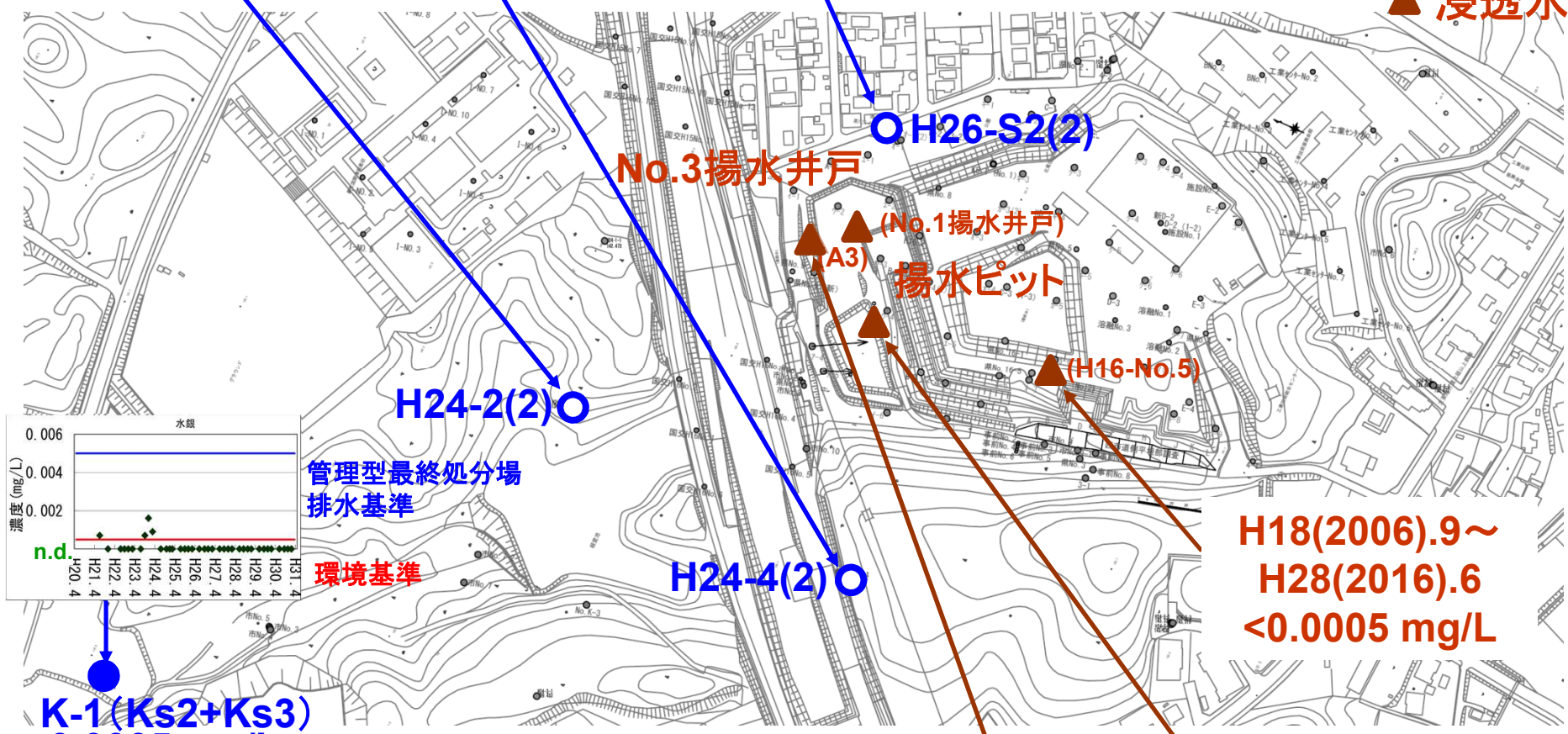
○ Ks3

▲ 浸透水

H24(2012).7~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

H24(2012).7~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

H24(2012).11~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L



H20(2008).6~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

H29(2017).11~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

H18(2006).9~
H28(2016).6
<0.0005 mg/L

H24-2(2) ○

H24-4(2) ○

○ H26-S2(2)

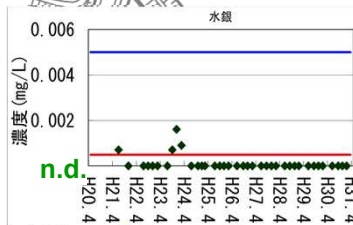
No.3揚水井戸

(No.1揚水井戸)
揚水ピット

(H16-No.5)

管理型最終処分場
排水基準

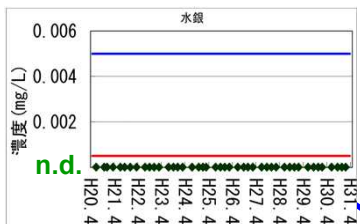
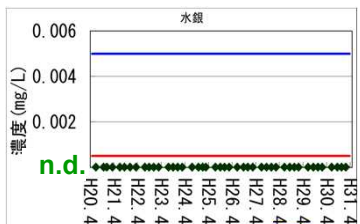
環境基準



K-1 (Ks2+Ks3)
<0.0005 mg/L

環境基準
0.0005 mg/L

H24(2012).11~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L



H24(2012).7~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

水銀

● Ks2

H13(2001).3~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

No.4-2
H26-S2 <0.0005 mg/L

H24-7 (Ks1+Ks2)

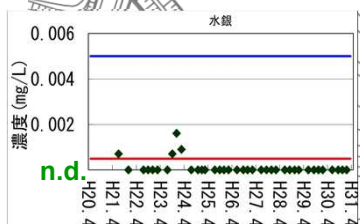
No.1-1 (Ks1+Ks2)
<0.0005 mg/L

H24(2012).7~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

H24-2 No.1

H24-6(2)

(No.4-1 (Ks1+Ks2))



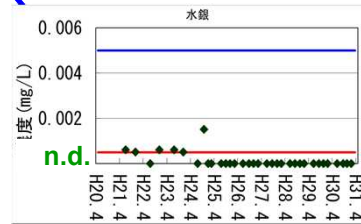
No.3-1

H24-4

H24(2012).7~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

市No.3
<0.0005 mg/L

K-1 (Ks2+Ks3)
<0.0005 mg/L



H24(2012).7~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

H20(2008).6~
H31(2019).1
<0.0005 mg/L

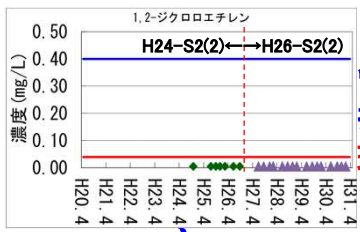
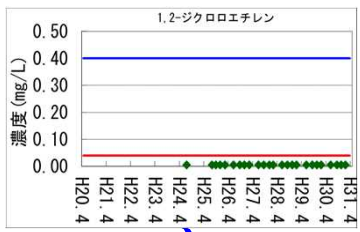
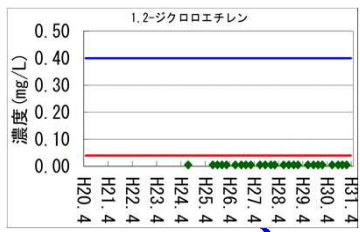
H20(2008).6~
H30(2018).6
<0.0005 mg/L

環境基準
0.0005 mg/L

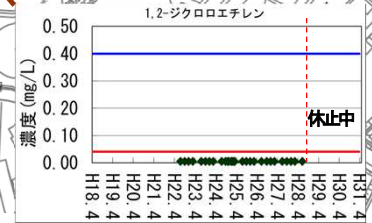
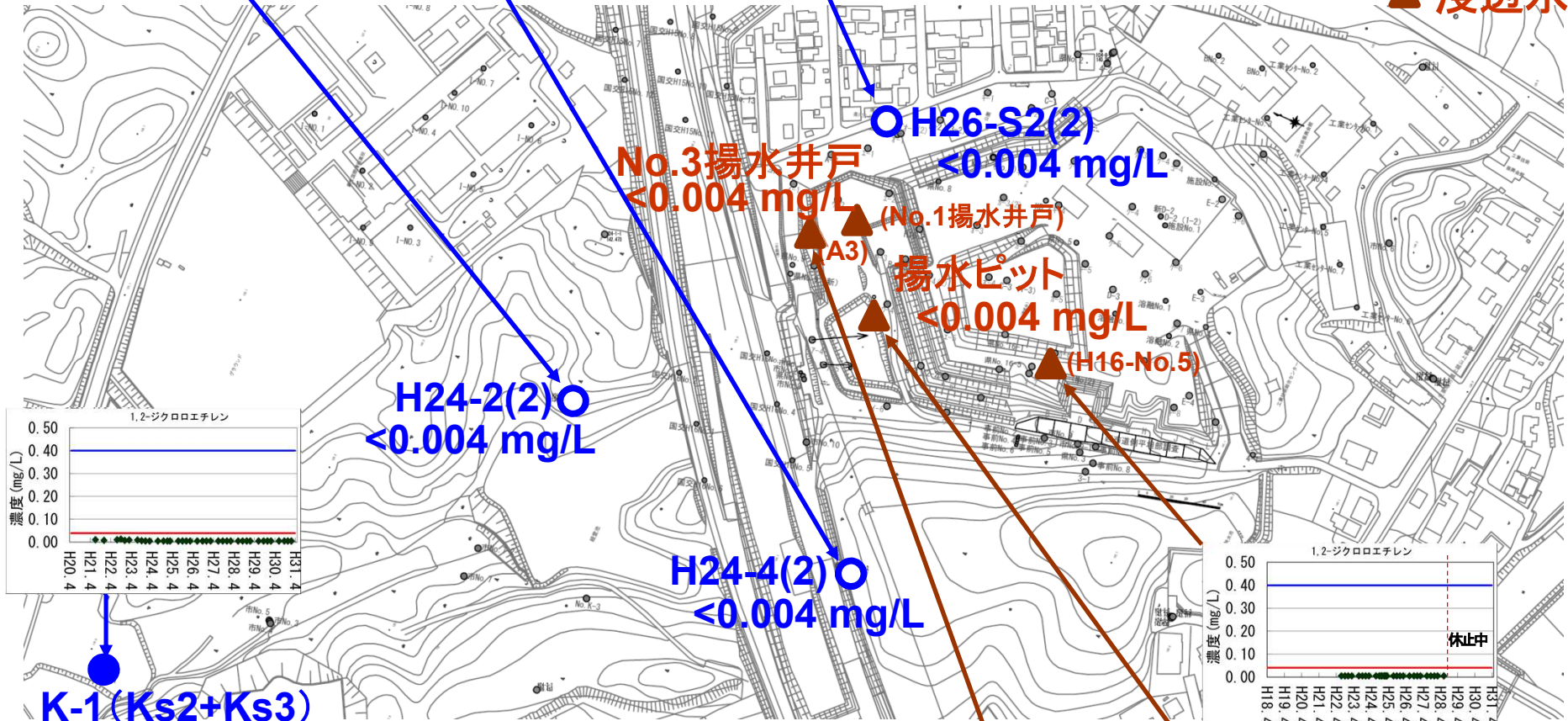
1, 2-ジクロロエチレン

○ Ks3

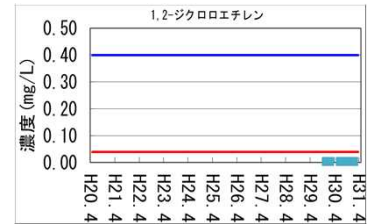
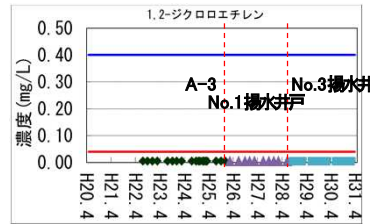
▲ 浸透水



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

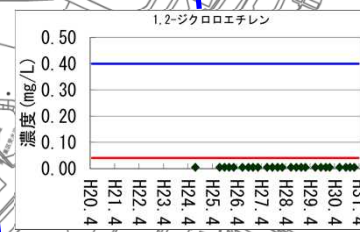
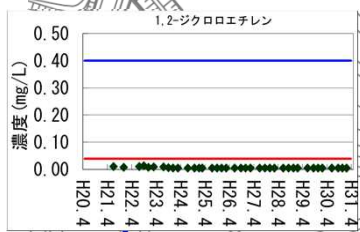
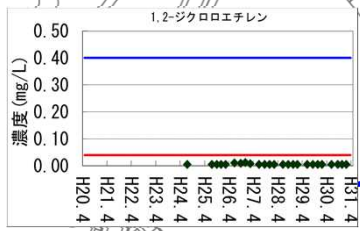
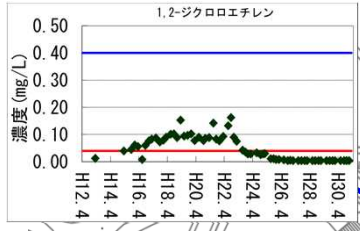
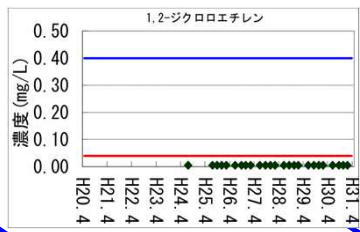
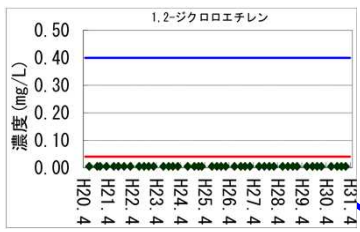
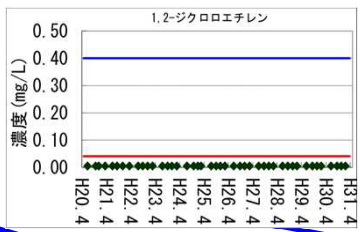
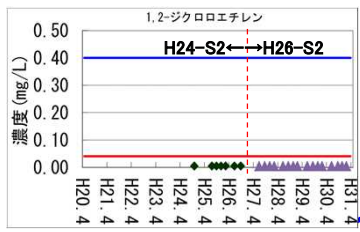


環境基準
0.04 mg/L



1, 2-ジクロロエチレン

● Ks2



K-1 (Ks2+Ks3)
<0.004 mg/L

H24-2 No.1
<0.004 mg/L

H26-S2
<0.004 mg/L

H24-4
<0.004 mg/L

No.3-1
<0.004 mg/L

(No.4-1 (Ks1+Ks2))

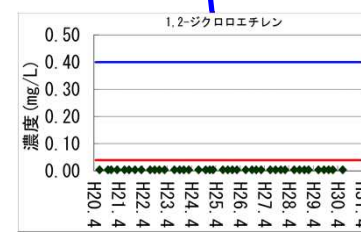
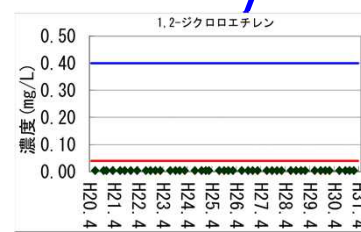
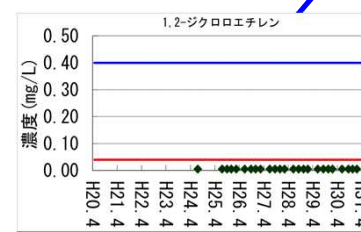
No.4-2
<0.004 mg/L

H24-7 (Ks1+Ks2)
<0.004 mg/L

No.1-1 (Ks1+Ks2)
<0.004 mg/L

H24-6(2)
<0.004 mg/L

環境基準
0.04 mg/L

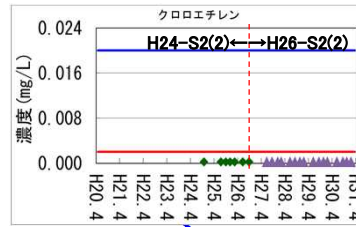
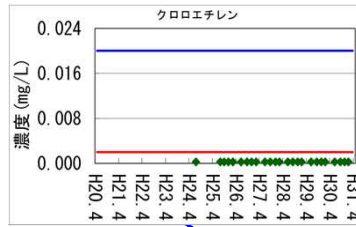
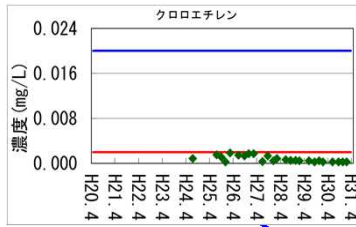


クロロエチレン*

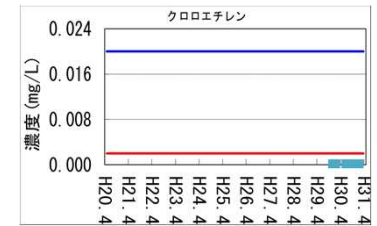
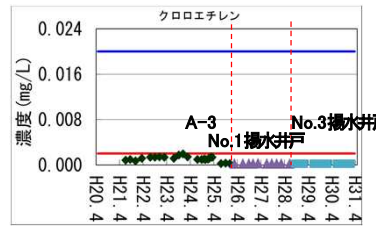
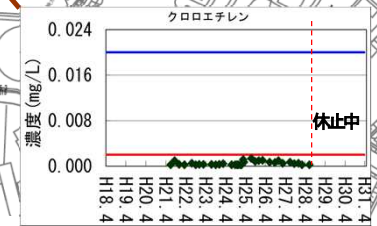
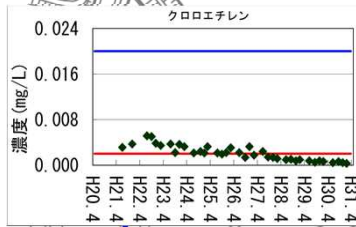
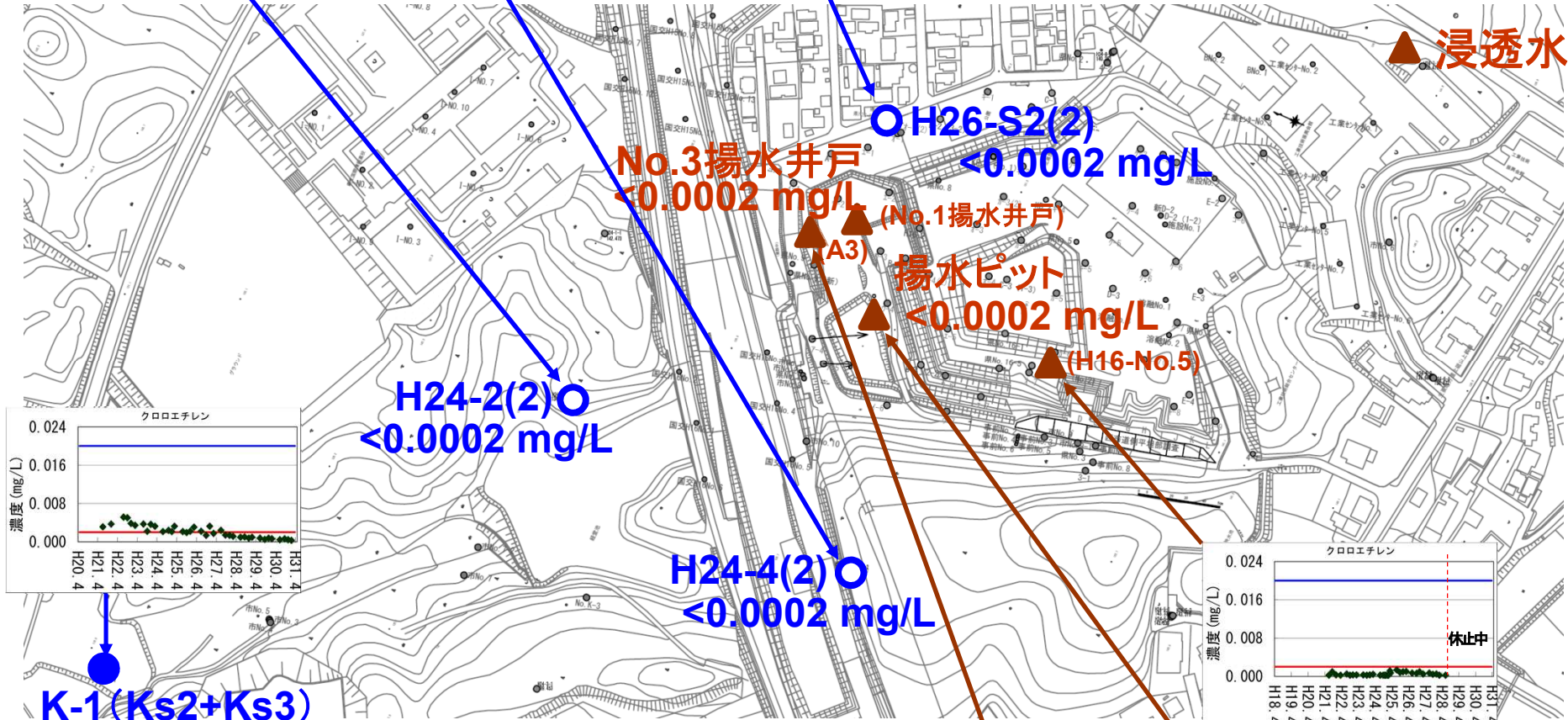
*旧称:塩化ビニルモノマー

○ Ks3

▲ 浸透水



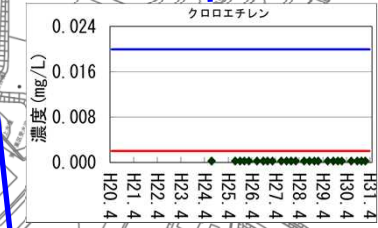
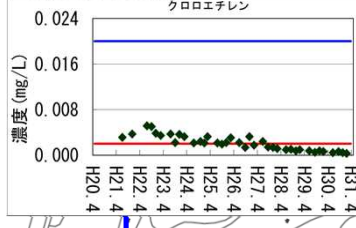
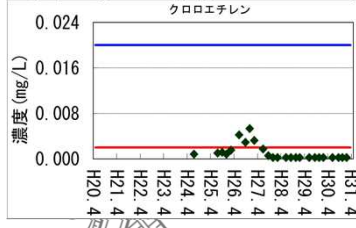
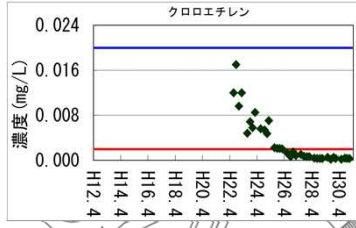
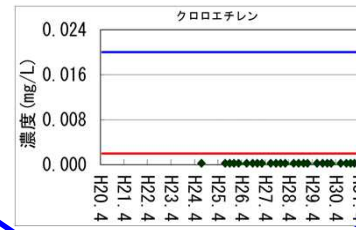
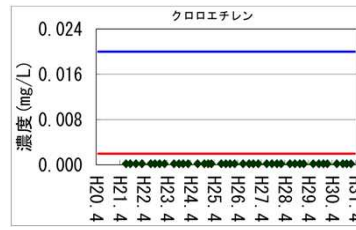
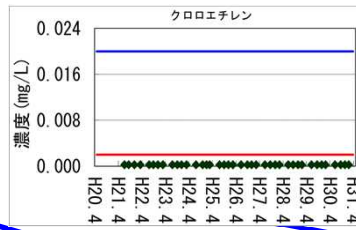
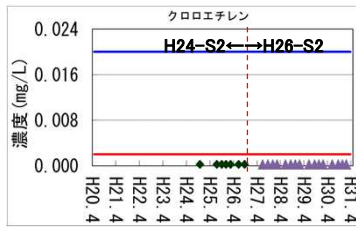
管理型最終処分場
排水基準
環境基準



環境基準
0.002 mg/L

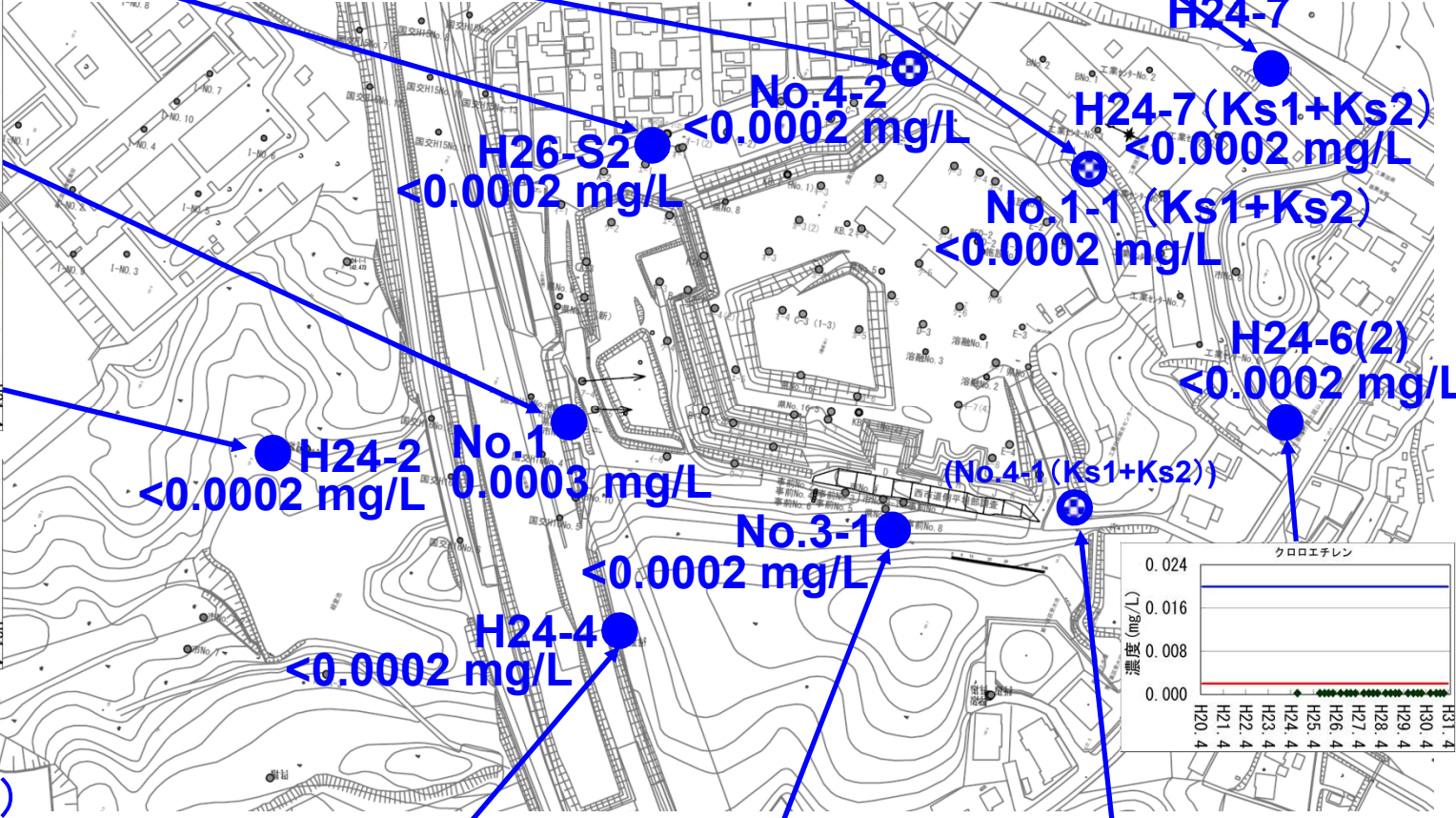
クロロエチレン*

*旧称:塩化ビニルモノマー

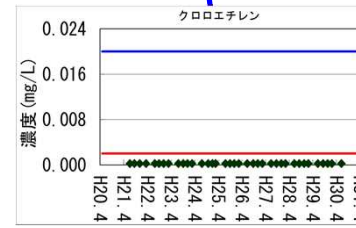
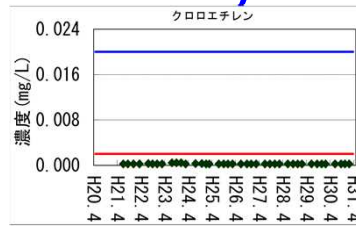
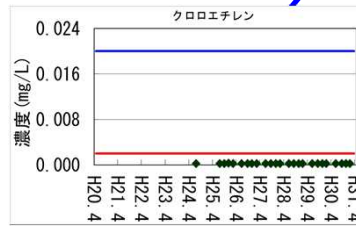


K-1 (Ks2+Ks3)
0.0003 mg/L

環境基準
0.002 mg/L



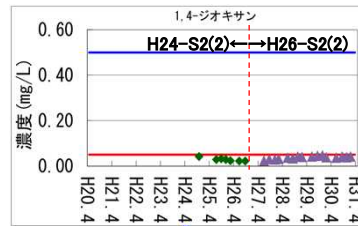
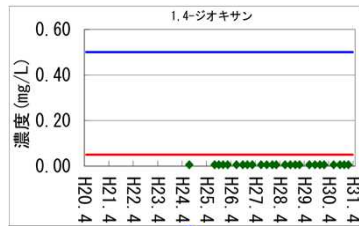
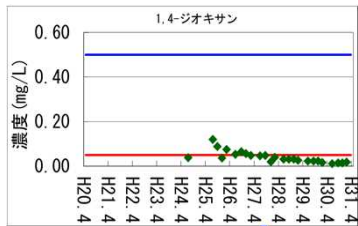
- No.4-2** <0.0002 mg/L
- H26-S2** <0.0002 mg/L
- No.1-1 (Ks1+Ks2)** <0.0002 mg/L
- H24-7 (Ks1+Ks2)** <0.0002 mg/L
- H24-6(2)** <0.0002 mg/L
- No.1** 0.0003 mg/L
- H24-2** <0.0002 mg/L
- No.3-1** <0.0002 mg/L
- H24-4** <0.0002 mg/L
- (No.4-1 (Ks1+Ks2))**



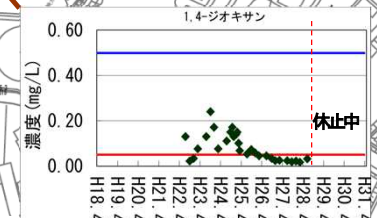
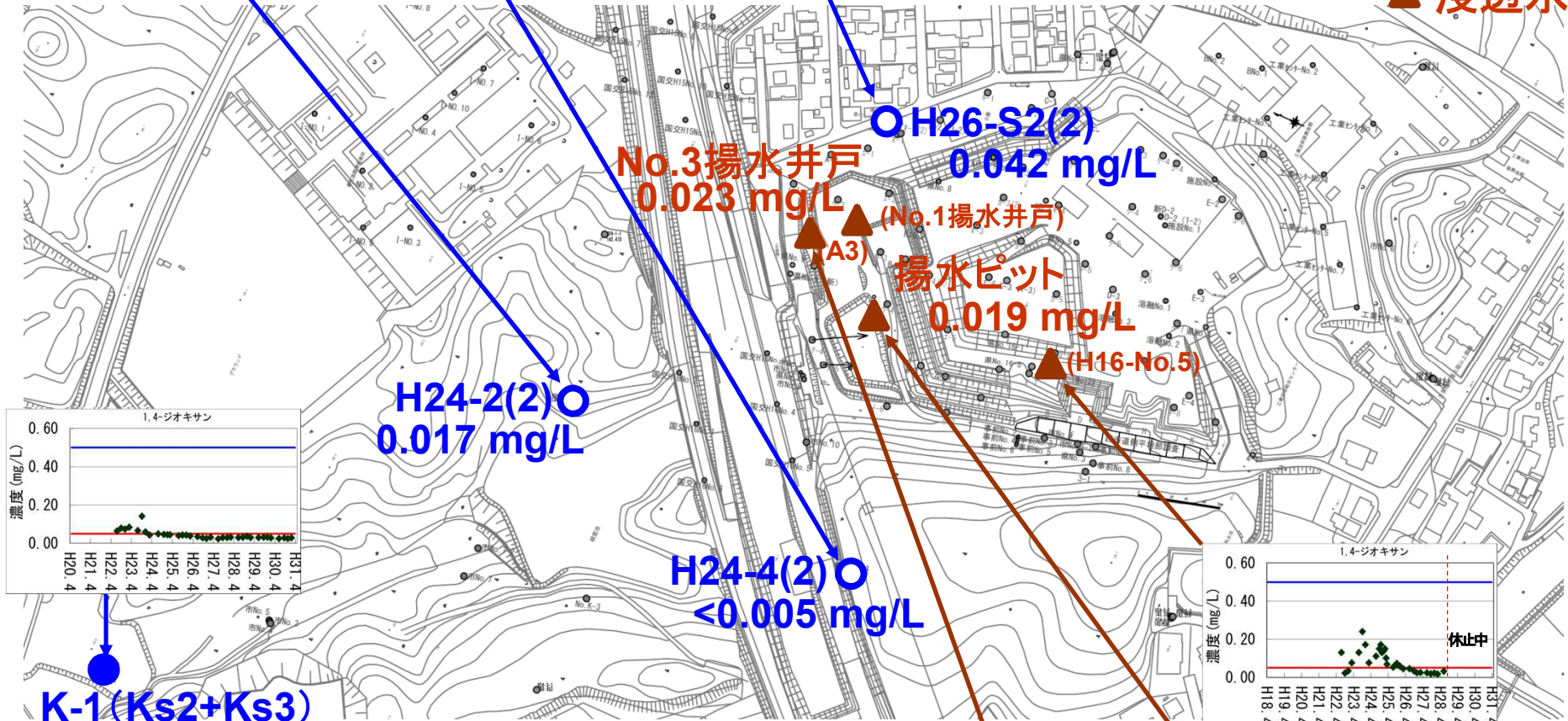
1, 4-ジオキサン

○ Ks3

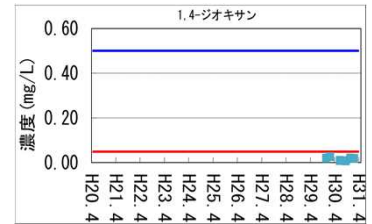
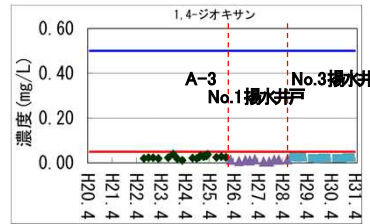
▲ 浸透水



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

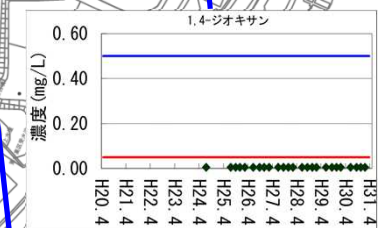
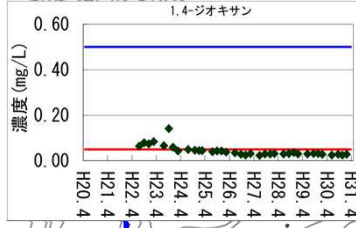
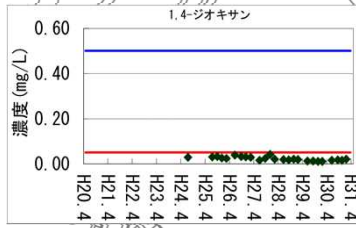
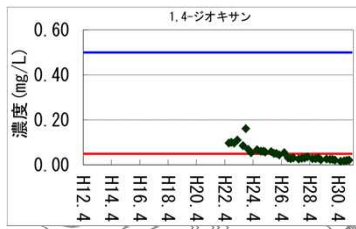
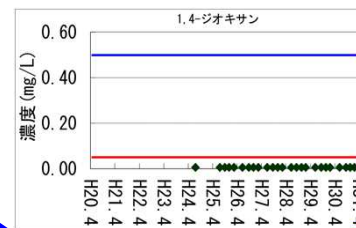
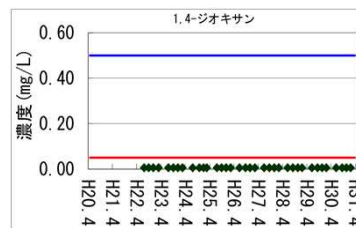
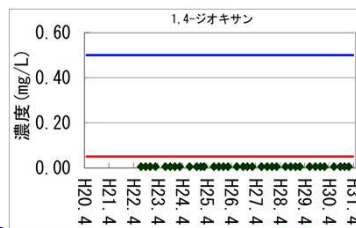
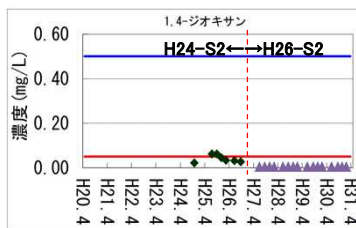


環境基準
0.05 mg/L

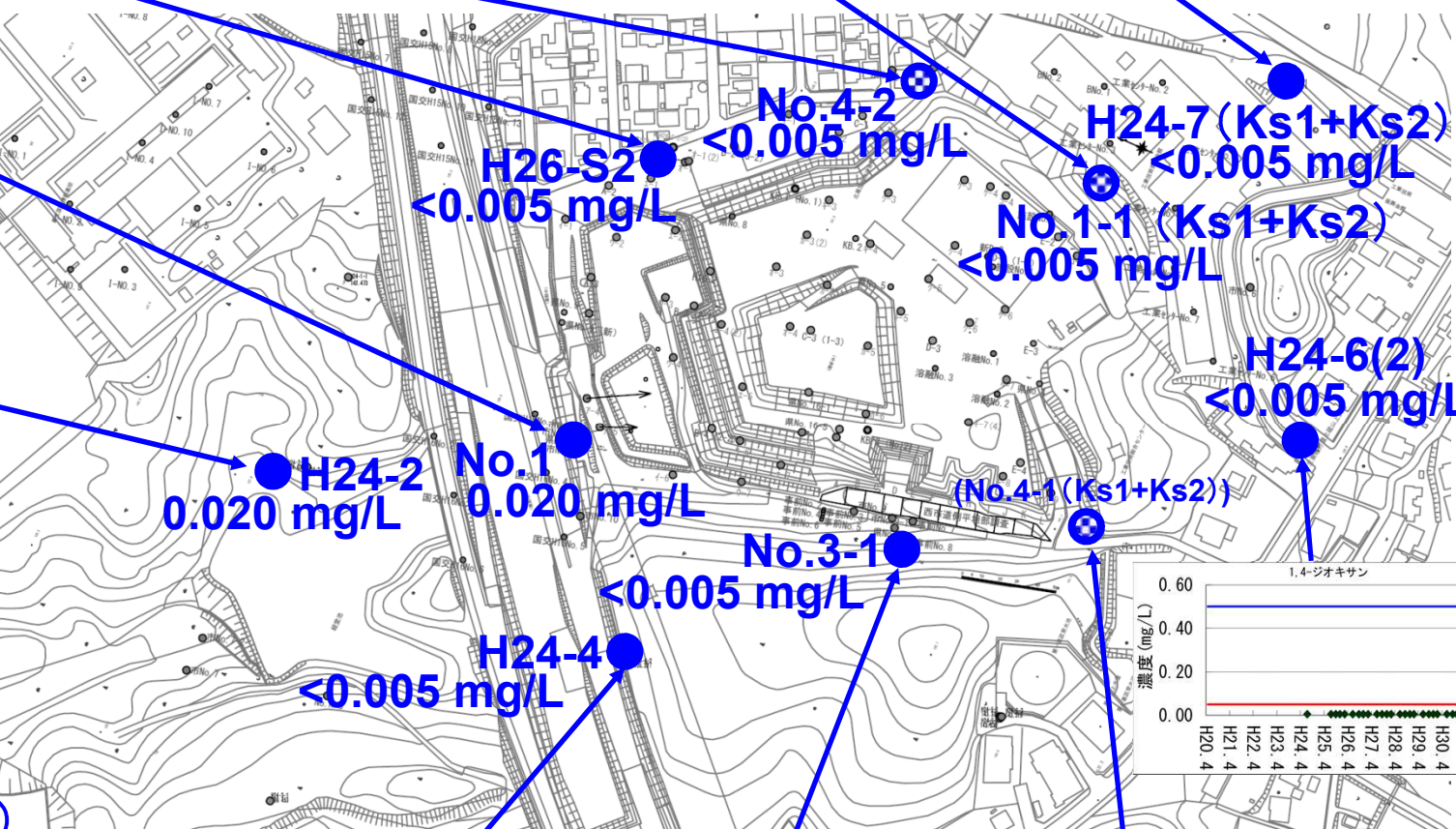


1,4-ジオキサン

● Ks2



K-1 (Ks2+Ks3)
0.027 mg/L



H26-S2
●
<0.005 mg/L

No.4-2
⊕
<0.005 mg/L

H24-7 (Ks1+Ks2)
●
<0.005 mg/L

No.1-1 (Ks1+Ks2)
⊕
<0.005 mg/L

H24-6(2)
●
<0.005 mg/L

H24-2 No.1
●
0.020 mg/L

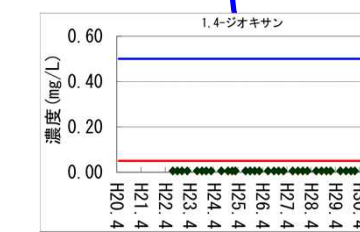
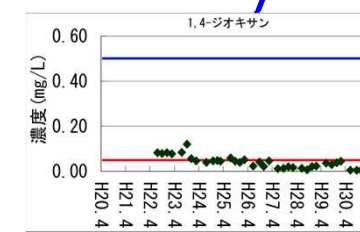
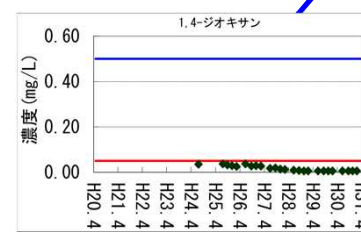
No.1
●
0.020 mg/L

No.3-1
●
<0.005 mg/L

(No.4-1 (Ks1+Ks2))
⊕
<0.005 mg/L

H24-4
●
<0.005 mg/L

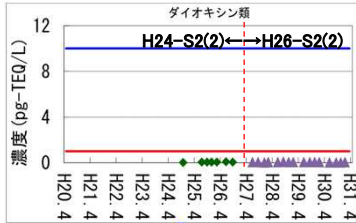
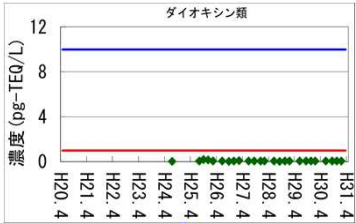
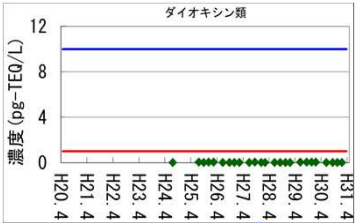
環境基準
0.05 mg/L



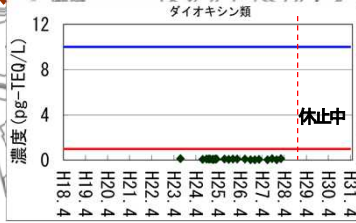
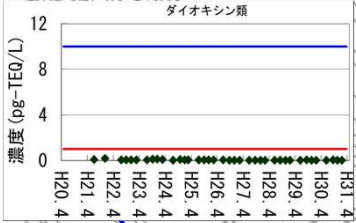
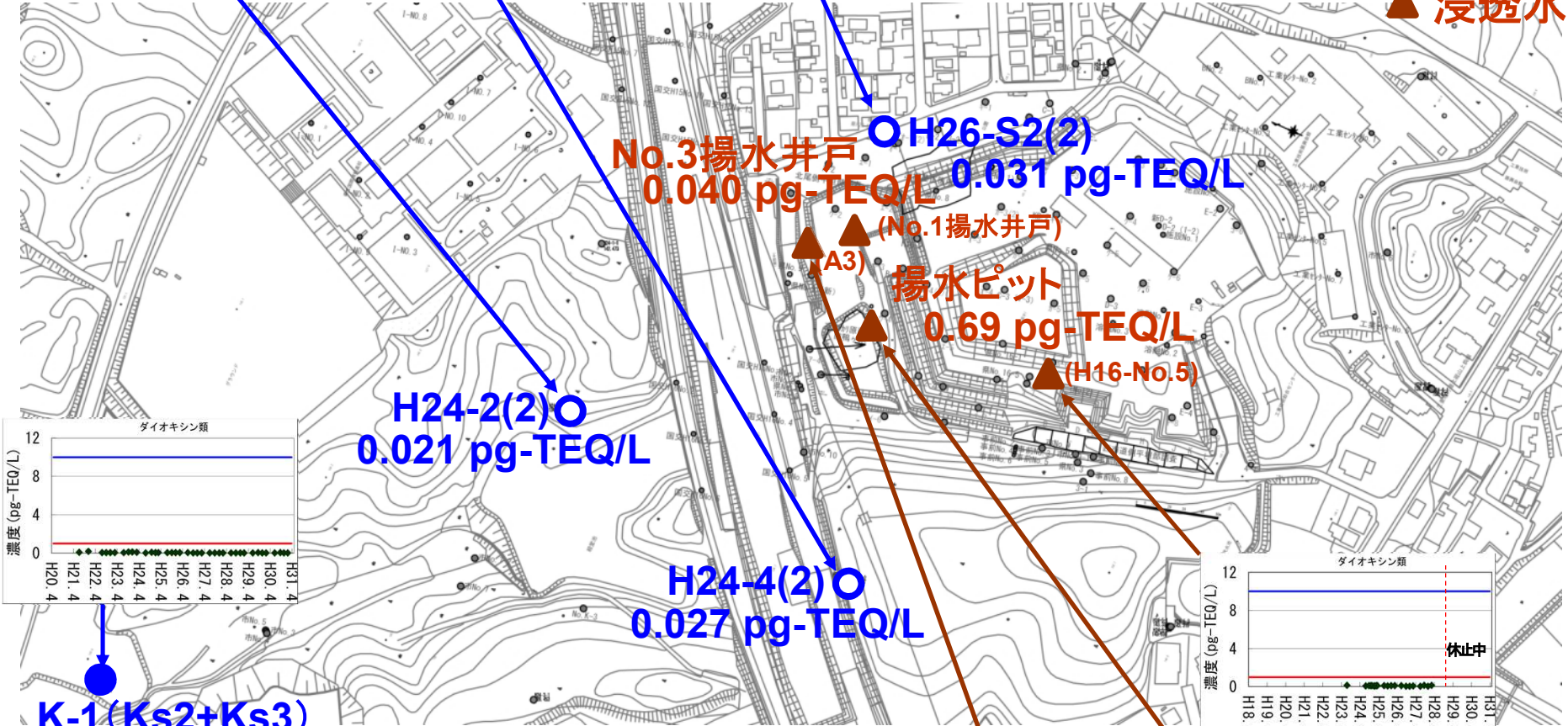
ダイオキシン類

○ Ks3

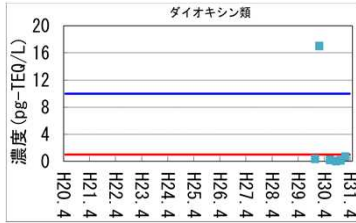
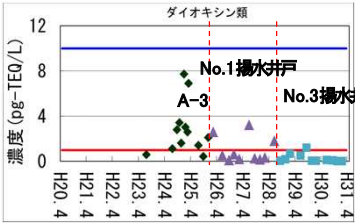
▲ 浸透水



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

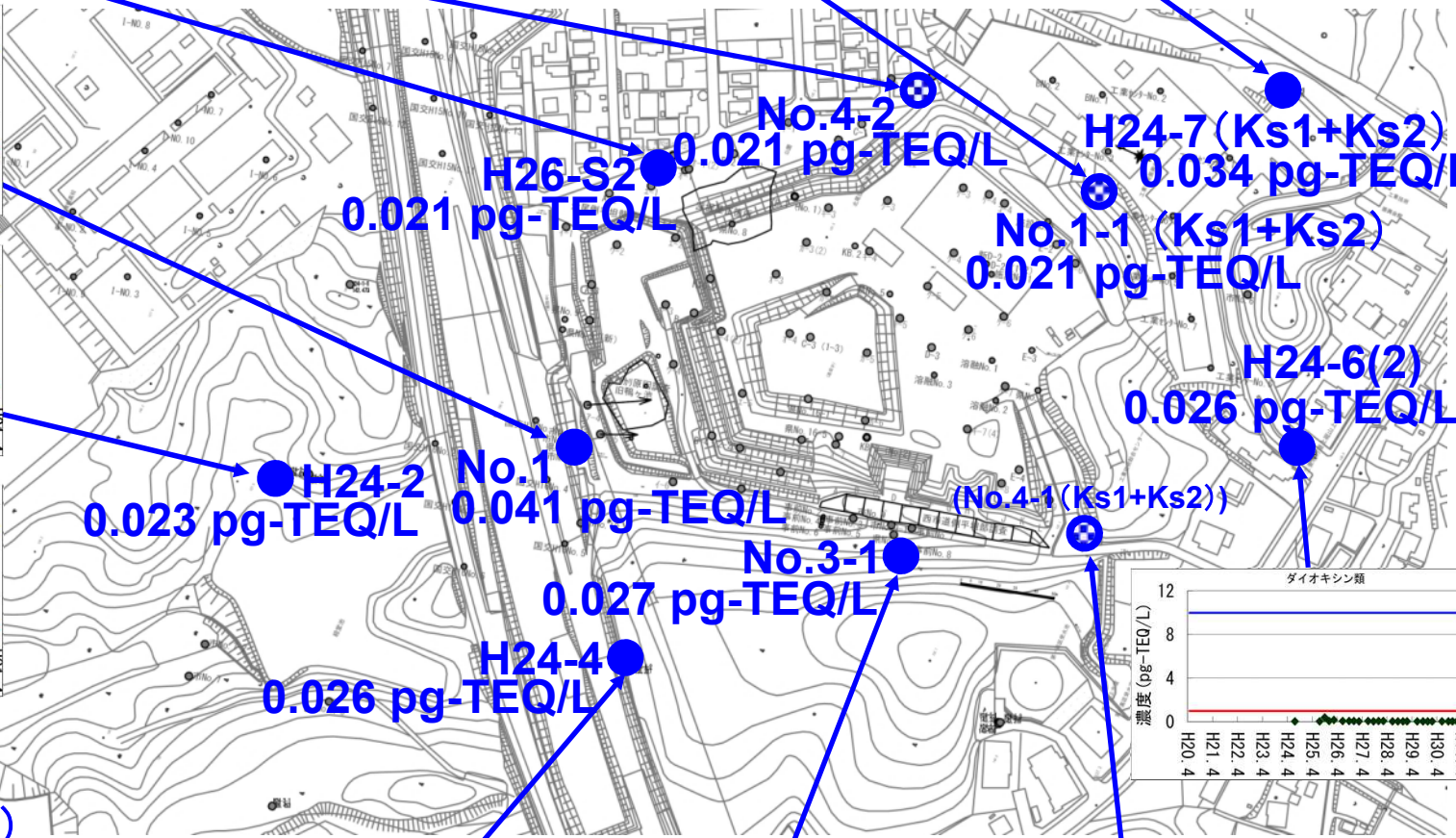
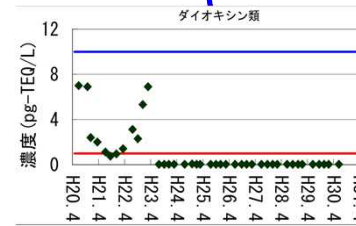
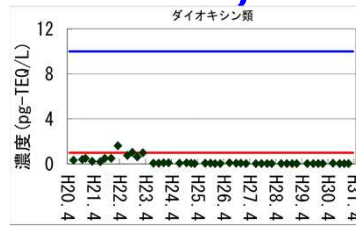
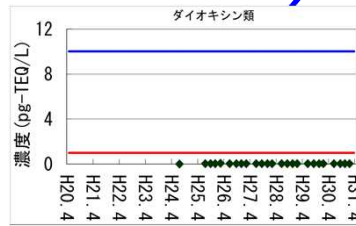
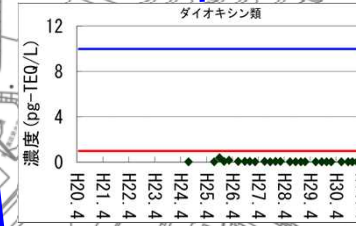
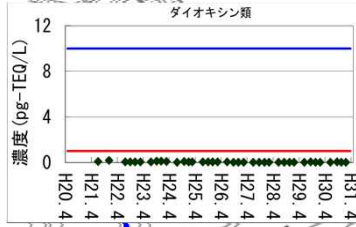
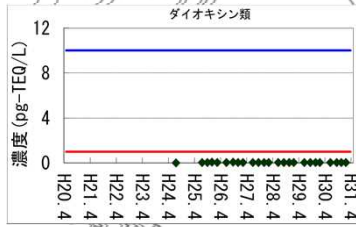
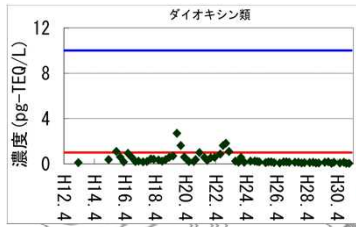
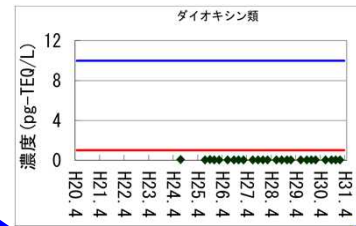
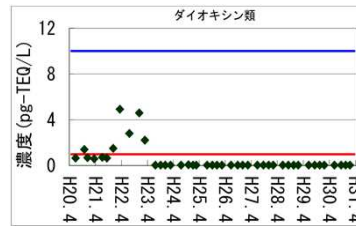
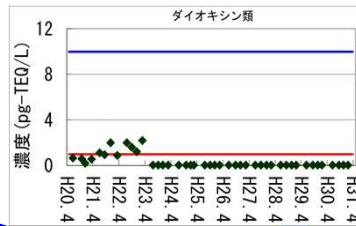
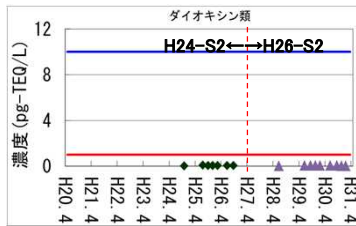


環境基準
1 pg-TEQ/L



ダイオキシン類

● Ks2



K-1 (Ks2+Ks3)
0.024 pg-TEQ/L

H24-2 No.1
0.023 pg-TEQ/L

No.1
0.041 pg-TEQ/L

No.3-1
0.027 pg-TEQ/L

H24-4
0.026 pg-TEQ/L

H26-S2
0.021 pg-TEQ/L

No.4-2
0.021 pg-TEQ/L

No.1-1 (Ks1+Ks2)
0.021 pg-TEQ/L

H24-7 (Ks1+Ks2)
0.034 pg-TEQ/L

H24-6(2)
0.026 pg-TEQ/L

(No.4-1 (Ks1+Ks2))

環境基準
1 pg-TEQ/L

調査結果

BOD・COD

- 廃棄物処理法で定める安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準超過地点

【浸透水】:なし

電気伝導度

- H24-2(2)はH25.7以降低下傾向である。
- No.1、H24-2、H24-4については、H30(2018).6以降上昇傾向である。
- No.1-1については、H27(2015).9以降、それ以前の値に比べてやや高い状態である。
- No.3-1については、H26(2014)頃からH28(2016).6まで低下傾向、H28(2016).9からH30(2018).1まで上昇傾向であったが、H30(2018).6の調査以降急激に低下した。今回は前回より上昇した。

ひ素

- 地下水環境基準超過地点

【浸透水】:なし

【地下水(Ks3)】:なし

【地下水(Ks2)】:H24-7、H26-S2、No.3-1

- これまでから検出されている3地点(H24-7、H26-S2、No.3-1)については概ね横ばいで推移しており、大きな変化は見られない。

ふっ素

- 地下水環境基準超過地点 なし
- ほぼ横ばいで推移しており、大きな変化は見られない。

調査結果

ほう素

- 地下水環境基準超過地点
【浸透水】:No.3揚水井戸
【地下水(Ks3)】:H26-S2(2)
【地下水(Ks2)】:なし
- H26-S2(2) は、引き続き環境基準値を超過しており、環境基準値付近を推移している。
- No.3揚水井戸は、H30(2018).11は環境基準を下回ったが、今回はH30(2018).9までと同様に環境基準値を超過した。
- K-1は、環境基準値の6、7割前後で横ばい傾向である。
- その他の地下水は経年的に見るとほぼ変化なく推移している。環境基準値を超過している地点もあるため、今後もモニタリングを重ね、結果を注視していく。

鉛

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

水銀

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

1, 2-ジクロロエチレン

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

クロロエチレン

- 地下水環境基準超過地点 なし
- K-1については、変動があるが、経年的に見て低下傾向である。今後も動向を注視していく。

1, 4-ジオキサン

- 地下水環境基準超過地点 なし
- H26-S2(2)については、環境基準値の8割程度を推移している。
- その他の地点については、変動があるが、経年的に見て低下傾向にある。

ダイオキシン類

- 環境基準超過地点 なし

経堂池の水質等

項目	単位	H26. 2. 25 (2014)	H26. 7. 17 (2014)	H26. 10. 17 (2014)	H26. 12. 5 (2014)	H27. 3. 2 (2015)	H27. 7. 10 (2015)	H27. 10. 5 (2015)	H27. 12. 17 (2015)	H28. 2. 18 (2016)	H28. 7. 5 (2016)	H28. 9. 21 (2016)	H28. 12. 7 (2016)	H29. 2. 15 (2017)	H29. 7. 4 (2017)	H29. 9. 27 (2017)	H29. 12. 5 (2017)	H30. 2. 8 (2018)	H30. 7. 3 (2018)	H30. 10. 4 (2018)	H30. 12. 4 (2018)	H31. 2. 15 (2019)	農業用水 基準	
pH(20°C)	20°C	9.0	7.6	7.4	7.6	8.1	8.0	7.5	8.7	8.5	8.2	7.5	7.9	7.8	7.6	6.9	7.3	7.6	7.1	7.0	7.3	7.2	6.0~7.5	
BOD	mg/L	4.0	3.5	2.4	2.2	5.5	2.9	2.0	2.5	4.4	4.5	1.2	4.1	2.9	6.2	1.7	2.8	2.1	2.0	1.4	1.8	1.0		
COD	mg/L	15	11	6.0	6.8	9.1	7.4	5.5	6.3	8.7	11	10	7.2	6.2	13	6.7	5.3	3.3	7.1	9.2	7.0	5.8	6	
SS	mg/L	8.9	4.9	31	24	23	9.5	20	19	25	21	33	13	8.3	36	4.4	7.1	6.2	23	3.4	11	9.3	100	
鉛	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		
ぼう素	mg/L	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	<0.1		
ふっ素	mg/L	0.10	0.11	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.10	0.10	<0.08	0.10	0.08	0.13	<0.08	0.09	0.12	0.08	<0.08	0.08	0.13	<0.08	0.12		
砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004		
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.14	0.03	0.26	0.20	0.29	0.073	0.17	0.14	0.29	0.37	0.64	0.14	0.13	0.75	0.040	0.16	0.11	0.59	0.064	0.30	0.21		
電気伝導率	mS/m	53	32	23	27	26	30	36	32	30	31	34	33	30	32	37	45	38	35	46	47	47	30	
全窒素	mg/L	4.22	0.65	0.70	0.57	0.96	0.78	0.87	0.75	0.87	0.98	1.27	0.66	0.52	0.84	0.41	0.38	0.44	0.67	0.32	0.44	0.48	1	
アンモニア性窒素	mg/L	2.88	<0.05	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.07	<0.05	0.18	0.07	<0.05	0.07	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	0.05	0.14		
硝酸性及び亜硝酸性窒素	mg/L		<0.01	0.07	0.08	0.12	0.10	0.06	0.10	<0.01	<0.01	0.07	0.04	0.05	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	0.03		
全りん	mg/L		<0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	0.05	0.08	0.11	0.07	0.07	<0.05	<0.05	0.07	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05		
りん酸態りん	mg/L		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05		
銅	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	
亜鉛	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5	
全蒸発残留物	mg/L	310	210	180	150	180	190	250	240	230	250	260	240	200	260	260	280	190	250	320	260	300		
塩化物イオン	mg/L	35	9.9	4.0	5.8	6.1	5.3	6.2	7.2	7.6	8.1	6.6	7.2	22	12	8.6	7.0	11	8.3	9.6	11	13		
備考		水位が未回復(1.2m)。工事により池の面積が減少	一面にヒシが繁茂	10/13に台風19号が通過	前日(12/4)に降雨多	藻類発生あり 前日に降雨あり	梅雨により高水位 ヒシは見られない	数日前の降雨により高水位	数日前の降雨により高水位	数日前の降雨により高水位	数日前の降雨により高水位	数日前からの降雨により高水位 一面にヒシが繁茂	数日前に降雨あり	一面にヒシが繁茂	一面にヒシが繁茂 出口付近で採水			一面が凍結	一面にヒシが繁茂	一面にヒシが繁茂 出口付近で採水				

農業用水基準：農林水産省が学識経験者の意見も取り入れて、昭和45年3月に定めた基準で、法的拘束力はないが、水稻の正常な生育のために望ましいかんがい用水の指標として利用されている。

